

急峻・狭隘な現道を改良し、安全で快適な道路整備 ～平成26年度260号棚橋舗装工事～

発注者：紀勢国道事務所
受注者：大有建設株式会社



2011年（平成23年）入社（27歳） 廣嶋 孝哉

今年10月より一般国道260号の舗装工事の現場管理に従事しています。

◎建設業に入った動機

父親が建設業に携わっていた為、小さい頃から土木の仕事は身近に感じていました。

学生時代も専門課程に進み、土木について学んでいくうちに私自身も建設業に携わっていきたいと思うようになりました。

◎仕事の魅力

私達の仕事は「地球改造請負人」です。よく「地図に残る仕事」と言われますが、その通りだと思います。

私はこれまで高速道路工事に携わって来ましたが、完成した時の達成感は感動的で、開通した道を守る事が出来た時は感無量であり、私に子供が出来た時には「この道は父さんが作ったんだよ」と後世に伝えていきたいと思います。



あなたも建設業で感動と達成感を！

建設現場は、それぞれがオーダーメイドです。地域の実情やその時々の気象条件に合わせ、日々の工程調整や突発事象への対応など大変なことばかりですが、だからこそ完成時の感動やその後も「地図に残る仕事」をした達成感はハンパ無いものです。あなたも建設業と一緒に感動と達成感を体感してみませんか？

～現場での役割～

安全管理、工程管理、測量業務、材料発注等を現場では任されています。

工事現場での作業というのは決して一人で行えるものではありません。

様々な人と人との協力の中で成り立っているものです。その為、現場では協力業者のみなさんとのコミュニケーションを大切に、円滑に作業が進むよう励んでいます。

